

善王寺小学校



善王寺小学校は、明治6年に開校してから136年間歩んできました。この鉄筋校舎は昭和56年3月に完成してから、30年間、学び舎として子ども達を見守り続けてきました。平成21年3月に校舎を閉じました。「花と緑と歌声のあふれる学校」平成25年度の6年生は、この校舎で学んだ経験のある最後の子ども達になります。



平成23年3月11日の東日本大震災で被災した南三陸町立戸倉小学校と戸倉中学校の子どもたちが、この校舎で1年間学びました。小・中学校で同じ校舎を一緒に使う、また、管外の校舎を使うということは前例がありませんでした。それほど震災は大変だったのです。

米山東小学校の子ども達も、思いやり、感謝、絆、勉強できる幸せを学んだ日々でした。



「菊の葉と花に善」の字を記した校章は、昭和48年1月31日に制定されました。校木は、櫻岡と一緒に「ヒイラギ」です。「若草もえて・・・」で始まる校歌は、春日紅路作詞佐藤長助作曲で、昭和29年7月27日に開校80周年記念事業として制定されました。

沿革

- 明治 6. 6. 1 第 7 大学区 20 番中学区第 3 番桜岡小学校が発足したときに、善王寺もその学区に編入される。
- 明治 9. 9. 9 桜岡小学校を分かって、善王寺支校とし、当時豊原明(朝来神社)の家を仮校舎と定めた。(生徒ノ就学三十名ニシテ教科書ヲ用イル生徒ハ拾余名ナリ)
- 明治 13. 2 三島八十郎宅に移転す。
- 明治 15. 3 善王寺初等学校として独立。
- 明治 18. 9 中新田に新築校舎の落成を挙げる。
- 明治 21. 4 尋常科 4 年級卒業試験に当校のみ全員及第。登米、佐沼両高等科へ初めて進学す。
- 明治 22. 7 吉田尋常小学校善王寺分教場と変更される。
- 明治 25. 10 新学政発布により、善王寺尋常小学校として独立。二学級編成。
- 明治 26. 5 桜岡小学校と連合し、大又山にて運動会を挙げる。
- 明治 29. 9 (諸川非常ニ出水シテ決壊シテ洪水氾濫、学区一帯惨害被ル。)
- 明治 37. 4 日露戦争の影響を受け、村会の決議に基づき 1 学級減。(全国ノ小学校デ国定教科書ノ使用ヲ始ム)
- 明治 40. 6 吉田・米山・豊里 3 ケ村の小学校教員で第二区教育研究会を組織発会式。
- 明治 43. 11 第 1 回母姉会を開く。(1, 実施授業一母姉ノ参観。2, 受持教員ト母姉ノ懇談。3, 教育勅語ノ奉読一校長。4, 児童教育談一校長。学校ト家庭トノ連絡上必要談)
- 大正 2. 8 (迫川大出水堤防決壊シ水害罹災者多ク、県官ノ状況視察アリ)
- 大正 8. 11 新嘗祭の吉辰として、改築校舎の落成式を挙げる。



左の写真は、大正 8 年建築当時の校舎の写真と思われます。その後、児童数の増加に伴って、昭和 3 年・25 年・29 年と 3 回に渡って校舎を増築し、L 字型になっていきました。昭和 3 年の校舎を移築中の貴重な写真も残っています。

学校日誌には、子どもの成績や学校行事の他に、教員の研修の様子や、近くの学校との交流の様子も記述してあります。さらに、大きな災害の(洪水)記録もあり、貴重な資料となっています。

昭和 3. 2. 3 校舎移転終了。



昭和 4. 1. 7 新校舎落成。

昭和 4. 5. 18 御真影奉安殿落成式。



奉安殿落成式の時の写真



奉安殿の前での授業

昭和 2 年 12 月 30 日。校地を石神囲に変更校舎移転が決まり、本日より工事に着手。御神影を櫻岡小学校に奉遷す。請負者は、石巻岡田屋。

3 年 1 月 6 日。本日より次の仮校舎に於いて授業を行う。1・2 年岩淵深宅。4 年大友タカシ宅。3 年小野寺周蔵宅。5・6 年伊藤源助宅。

2 月 3 日校舎移転終了、翌 4 日仮校舎より引上ぐ。

(写真は、昭和 3 年 1 月 15 日に撮影されました。町吉田後藤栄光氏からの寄贈です)

校舎が最初に建てられた場所は中新田です。石神囲までは 300m 程の距離。さらに数 m の段差があります。校舎を壊すことなく引いていった技術は、すごいものです。善王寺の全ての家々から、臼を 600~700 個程集めて支えにしたということですが、車のない時代に荷車や馬車で運んだのでしょうか。工事は正月にかかりました。この年、餅つきはできたのでしょうか。

昭和 5. 2. 22 父兄会総会と併せて児童学芸会を開く。

昭和 11. 11. 3 明治節拝賀式後、校旗樹立式を挙す。

昭和 16. 4. 1 国民学校令実施善王寺国民学校と称し、6 学級教員数 7 名の指令。

昭和 18. 1. 6 家畜小屋建つ。仔兎を各部落に頒布する。

10.13 戦時食料非常増産のため校庭の一部を耕起し、畑とす。

- 昭和 19. 8. 4 各部落に蚕児童配布。少年団にて飼育。
- 昭和 20. 7. 11 校地内に防空壕を構築す。(校庭畑地より馬鈴薯 10 俵余り収穫)
- 昭和 20. 7. 11 空襲警報発令，授業を中止。敵機頻襲。
- 昭和 20. 8. 27 終戦の詔書奉読式举行。
- 昭和 21. 1. 5 連合国最高司令官の指令により修身日本歴史地理の教授を即時廃止。
- 昭和 22. 4. 1 学校教育法により 6・3 制がしかれ，善王寺小学校と改まる。
- 昭和 25. 4. 28 増築落成式を吉田中学校と合同で行う。
祝賀運動会(29 日)・祝賀学芸会を中学校にて举行す。
- 昭和 29. 4. 29 校舎 5 教室増築の落成式を行う。
- 昭和 29. 7. 27 校歌制定発表会を開く。

校 歌	春日紅路 作詞	佐藤長助 作曲
1 若草もえてまなびやに 平和な朝の風かおる ほほえむ友よ窓あけて 共にうたわん若き日を ここにつどいて学ぶ幸	2 歴史を遠く伝えきて 新しき世に花ひらく 豊かな里よ恩たくに 若きいのちをこたえつつ 今日も励まんあすもまた	3 文化をになう喜びの 希望も高くすこやかに 語りて励む若き日よ ここに理想の泉あり とわに栄えあれ善王寺

昭和 32. 12. 25 町村合併により，米山町立善王寺小学校と改称。

昭和 38. 5. 24 校地全景の航空写真撮影



昭和 40. 6. 16 善王寺小学校少年野球結団式を行う。

- 昭和 43. 7. 23 学校水泳プール落成し記念式挙行。
 昭和 48. 1. 31 校章の制定（菊の葉と花に善の字を配す）
 昭和 48. 11 善王寺小学校創立100周年記念式典挙行。
 昭和 56. 3 新校舎落成



- 昭和 62. 9 善王寺子供神楽発表
 平成 5. 3 日本 PTA 全国表彰
 平成 5. 3 学校田寄贈
 平成 7. 7 衣川喜仁氏のご指導で善王寺こども民謡クラブ開設
 平成 10. 10 「歯・口の健康づくり」公開研究会
 平成 15. 2 「心をはぐくむ教育」実践発表会
 平成 17. 4 登米市立善王寺小学校と改称
 平成 21. 3 登米市立善王寺小学校閉校
 閉校記念事業 記念碑建立 「ありがとう善王寺小学校 136」制作



私は、1～2ヶ月に1回位、見回りを兼ねて善王寺小学校に立ち寄っているのですが、校庭や植木がいつも綺麗になっています。区長さんを中心に善王寺小学校の近くの方々が、子ども達がいなくなった今でも学校の敷地を整備してくださっているのです。地域の方々の学校への強い思いを感じます。ありがとうございます。（H25. 3 文責：須藤）